

令和 4 年度 年間授業計画

東京都立大泉高等学校 全日制課程

| | | | | |
|--------------|---|-----|------|----|
| 教科・科目 講座名 | 数学・数学Ⅲ | 単位数 | 6 単位 | 選択 |
| 対象学年・組 | 3年選択者 2講座 | | | |
| 担当教員 | 山本天人・清水 徳子 | | | |
| 教科書等 | 数研出版 改訂版「数学Ⅲ」 4STEP数学Ⅲ オリジナルスタンダード数学演習Ⅲ | | | |

| | |
|-------|--|
| 学習の目標 | 教科書の例題レベルから入試問題のレベルまで対応できるように問題を精選し解説していく。 |
|-------|--|

| 学期 | 単元(学習内容) | 時間 | 学習上の留意点 |
|-----|----------|----|---|
| 1学期 | ① 式と曲線 | 72 | 2次曲線の特徴を理解し、媒介変数表示や極座標を利用することで解法に役立てる。また、極限に対する法則を示し、十分定着できるようにする。さらに、微分法の知識を整関数以外の関数にも応用して行けるようにする。解説中心でなく、生徒自らが学習に取り組み、生徒間相互の学力向上につながるよう工夫する。後半では微分法の応用を学び、平面上の曲線など幅広い知識を身につけさせる。また、積分法に関する問題を多角的にとらえ、問題の本質をとらえられるようにする。解説中心ではなく、生徒が自ら学習に取り組み、学力向上につながるようにする。様々な解法で解答を示したり、演習させることにより総合的な力を身につけさせる。 |
| | ② 数列の極限 | | |
| | ③ 関数の極限 | | |
| | ④ 微分法 | | |
| | ⑤ 微分法の応用 | | |
| | ⑥ 積分法 | | |
| | ⑦ 積分法の応用 | | |
| 2学期 | ⑧ 総合演習 | 84 | 微分法・積分法を中心に、演習問題を行うことにより、大学入学試験に対応できるようにする。解説をただ行うのではなく、様々な解法で解答を示したり、演習させることにより総合的な力を身につけさせる。 |
| 3学期 | 個別対応 | | 共通テスト・私立大学・国公立大学2次試験の対する個別対応 |

| | |
|----------|---|
| 評価の観点・方法 | 中間・期末考査の結果を主とし、その他ノート点等の平常点を加味して総合的に判断する。 |
|----------|---|